



Press release

2017年11月28日

アクサ生命、北海道と包括連携協定を締結

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼CEO:ニック・レーン)は、2017年11月28日、北海道(知事:高橋 はるみ)と、道民の健康づくりや地域経済の活性化などに協働して取り組むことについて、包括連携協定を締結しました。

本協定は、北海道と当社が緊密に相互連携し、道内各地域の幅広いニーズに迅速かつ適切に対応し、道民の健康増進や道民サービスの向上、地域経済の活性化などを図ることを目的としています。

本協定の締結により、当社が保険事業や健康経営推進、CR活動などを通じて培った知見と人的ネットワークを北海道の各種施策にお役立ていただき、道民の皆さまの健やかな生活と地域の発展のために共に取り組んでまいります。

(連携・協働事項)

- (1) 北海道の健康づくり、スポーツの振興に関する事項
- (2) 北海道の地域経済の活性化に関する事項
- (3) 北海道の減災・防災に関する事項
- (4) その他、双方が必要と認める事項

アクサ生命は、北海道においては1934年に団体保険制度の普及啓発を開始以来、80年以上にわたり事業を行っています。官公庁のほか、37商工会議所と3商工会の会員事業所向け共済・福祉制度をお引き受けし、事業者の皆さまの福利向上と地域の発展を目指し、長きに渡り地域に根差した活動を続けてまいりました。また、近年では、道民の皆さまの健康づくりや、道内の事業者の皆さまに対する健康経営の普及をサポートするために、地元報道機関をはじめ地域の様々な関係機関と連携し啓発活動を積極的に進めています。

アクサ生命が2014年11月に設立した「札幌本社」は現在では委託先のスタッフを含め約600名の体制で事業継続計画における重要な機能を果たしています。また、道内では、アクサ生命の営業部門の社員250名が日々事業のリスク対策やライフプランのアドバイスを行うほか、アクサのグループ企業であるアクサ損害保険株式会社が札幌市と旭川市で、また、アクサダイレクト生命保険株式会社が旭川市で事業を行うなど、北海道はアクサ生命およびグループ企業の各種事業において重要な地域となっています。

本協定締結を契機に、アクサ生命は今後さらに、道民の皆さまの健やかでよりよい人生の「パートナー」となることを目指した取り組みを進めてまいります。

アクサ生命について

アクサ生命はAXAのメンバーカンパニーとして1994年に設立されました。AXAが世界で培ってきた知識と経験を活かし、237万の個人、2,200の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2016年度には、2,522億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。また、「アクサ損害保険」と「アクサダイレクト生命」を連結する親会社として、子会社各社の経営管理・監督を行っています。

AXAグループについて

AXAは世界64ヶ国で16万5,000人の従業員を擁し、1億700万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2016年度通期の売上は1,002億ユーロ、アンダーライティング・アーニングス(基本利益)は57億ユーロ、2016年12月31日時点における運用資産総額は1兆4,290億ユーロにのびます。AXAはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、AXAの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

アクサ生命保険株式会社 メディア&パブリックリレーションズ
電話: 03-6737-7140

FAX: 03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>